

## ウクライナ戦争。毎日情報更新。第1536日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。  
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

人権。ロシアは人道に対する罪の訴追を検討しています。ロシアの捜査委員会の長であるアレクサンドル・バストリキンは月曜日に政府の新聞ロツシスカヤ・ガゼタに、ロシア当局は400人以上のウクライナ国民に対して1300以上の犯罪捜査を制定したと語った。少なくとも220人が「人道に対する罪」を犯した疑いがあり、ウクライナ軍の92人のメンバーがすでに起訴されていると伝えられています。人道に対する罪の訴追を目的として、ロシアはシリア、ボリビア、イランを含む同盟国の支援を受けて国際裁判を設定することを検討しています。

民主的制度と人権のためのオフィス(ODIHR)は、ウクライナで報告された国際人道法および国際人権法の違反に関する中間報告を発表しました。得られた証拠を分析した後、ODIHRは、国際人道法(IHL)の重大な違反を構成し、ロシア連邦による戦争犯罪に相当する可能性のある事件を提示しました。重要なものの中には、マリウポリ演劇劇場とクラマトルスクの鉄道駅への攻撃、およびIHLの下での保護されたステータスに明らかに違反している学校や病院への多数の攻撃があります。ロシア連邦の軍隊によるウクライナの都市や町の包囲は、民間人が安全に立ち去ることを防ぎ、無差別攻撃を受けるリスクを高めることは、潜在的な戦争犯罪と見なされる可能性のある別の例です。目撃者は、ウクライナのロシア連邦占領地域で、電気、電話網、独立したメディア、インターネットへのアクセスが制限されているか、まったくないことをODIHRに報告しました。生存者と目撃者は、ウクライナのロシア連邦占領地域での超法規的処刑、レイプを含む性的暴力、恣意的な自由の剥奪、拷問、強制失踪の事例をODIHRに報告しました。

一時的に占領されたヘルソンの地元の事業主は、ロシアの占領政府によってロシアでの事業登録を強制されており、ロシアのパスポートを取得する必要があります。

ロシアの占領者は、ザポリージャ地域のヴァシリフカの検問所でザポリージャの占領を離れたいと考えている5000人以上の人々を拘束しています。すでに5人が列に並んで亡くなっています。メリトポリ市長は、ロシア人がウクライナ人を「人間の盾」として使用するために占領から解放していないと信じています。

一時占領地域の再統合大臣のイリナ・ヴェシチュック氏は、ウクライナのほぼ80万人の市民が家を失ったと述べました。

外交政策。ドイツのナンシー・フェイザー内務大臣とフーベルトウス・ハイル社会問題大臣がウクライナに到着しました。フェイザー氏とゲイル氏にとって、これは戦争が始まって以来初めてのウクライナ訪問です。政治家はキーウとイルピンを訪れ、ウクライナ当局と会談しました。シュミハリ首相は、今年秋に開催されるウクライナの再建に関する国際専門家会議の重要性と、G7のドイツ大統領の枠組みの中で対応する再建計画の作成を強調しました。欧州委員会はまた、イベントに参加する準備ができていないことを表明しました。フーベルトウス・ハイルは、ドイツがウクライナの労働市場の発展に貢献すると述べました。ドイツ内務大臣のナンシー・フェイザーは、ドイツが自動車と発電機を国家緊急サービスに引き渡したと報告し、ウクライナの領土の地雷除去を支援する準備ができており、戦争でウクライナを支援するためにあらゆることを行うだろうと報告しました。

グアテマラのアレハンドロ・ジャマティ大統領は、キーウでウォロディミル・ゼレンスキーと会談しました。ウクライナの大統領は、ラテンアメリカからウクライナへの指導者の訪問は2月24日以来だけでなく、過去12年間で初めてであると報告しました。

フィンランド最大の政党は、ロシア人へのビザ発給の制限を支持しています。アンティ・リンダマン社会民主党の派閥のリーダーは「ロシアの残忍な戦争は毎日続いており、そのような状況では、多くの面で通常の相互作用は不可能です」と述べています。

攻撃を受けている都 ヴァレンティン・レズニチェンコは「ロシア軍は一晩中ドニプロペトロフスク州を攻撃しました。砲撃を受けたのはニコポリ、ドニプロ、クリヴィー・リフ地区でした」と報告しました。今夜、ハルキウ州は再び砲撃を受けました。オレグ・シネグポフによれば、砲撃を受けたのは学校と文化センターのような民間施設でした。人々が瓦礫の下に閉じ込められています。コロブッチキネ村とペチェネギの町の住宅部門は数回砲撃されました。夜、オデーサとムィコラーイウは砲撃をうけました。オデーサで、ロシア軍は沿岸の村の民間の建物が襲われ、その結果火災が発生しました。救助活動は進行中です。ムィコラーイウで、ミサイルが港湾インフラ破壊が砲撃を受けました。

占領を受けている都市 ウクライナ国防省の情報局によれば、メリトポリで、居住者は爆撃された飛行場を再建中です。

メリトポリ市長は、メリトポリとベルジャンスクの間の高速道路で、ロシアの軍用トラックが家族が乗っていた車を粉砕したと発表しました。その結果、大人2人と子供1人が亡くなりました。

司法長官事務所によると、14人の元警察官が、抵抗を抑制し、住民を脅迫するために設立されたヘルソンの法執行機関に加わりました。ウクライナの法執行官は彼らの身元を確認し、彼らが対敵協力の犯罪の疑いがあると発表しました。

ヘルソン州で、親ロシア当局はウクライナのシンボルを「過激主義」と同一視しており、党派運動のメンバーを探しています。過去数ヶ月に、反対と抵抗を表現する多数のポスター、カードと青黄色のシンボルが通りに現れました。

経済安全保障。欧州投資銀行は、EU予算からの保証に裏打ちされた、15.9億ユーロをウクライナに提供し、ウクライナが最も必要な損傷したインフラを修復し、ウクライナ国民の緊急のニーズを満たすことを目的とした重要なプロジェクトを回復するのを支援します。

エネルギー安全保障。参謀の報道センターは、ドネツク地域にあるヴグレギルシカ火力発電所の地域で、ロシア軍のいくつかの部隊が部分的な成功を収めたことと報告しました。ロシアの侵略者は、ヴグレギルシカ火力発電所の領土で空爆を実行しました。

[ウクライナのガス輸送システム](#)のオペレーターは、ウクライナのGTSオペレーターのディスパッチャーが、ロシアとウクライナの州境のセクションにある主要なガスパイプラインへの圧力の急激な増加を記録したと発表しました。圧力の変化は、PJSCガスプロムからの警告なしに発生しました。[同社](#)は「ガスプロム」に、モードの切り替えと変更に関する情報のタイムリーな提出がメインガスパイプラインの緊急事態につながる可能性があることを通知し、現在の相互運用者契約で定義されたアルゴリズムに従ってアクションを調整する必要があることも思い出しました。

食料安全保障。市長の顧問である[ペトロ・アンドリュウシエンコ](#)氏は、ロシアの占領軍がマリウポリ港の電力供給を回復し、盗まれたウクライナの穀物を輸出する準備をしていると語りました。穀物トラックが市内で発見されたことに気づきました。

国連が仲介し、金曜日に署名された穀物の輸出に関する歴史的[合意](#)によると、ウクライナは、最初の穀物を積んだ船が「数日以内に」黒海の港を出港する可能性があるとして述べました。[インフラ大臣のオレクサンドル・クブラコフ](#)氏は、合意が中止される可能性があることを強調しました。「双方がセキュリティを保証する場合、合意は機能します。そうしないと、機能しません。」と述べました。

文化。[ユーロビジョン・ソング・コンテスト](#)は、ウクライナに代わって来年英国で開催されます。英国の首相代理であるボリス・ジョンソンは、「ユーロビジョン2023が開催される場所はどこでも、ウクライナの国と人々を祝う必要があります」と述べました。

テクノロジー。[ウクライナ](#)は、「ドローンの軍隊」プログラムの枠組みの中で、軍用のドローンを購入するための最初の契約に署名しました。デジタル変革大臣[ミハイロ・フェドロフ](#)氏は、2億6,050万グリブナの最初の契約が締結されたと発表しました。世界最高の偵察ドローンの[フライアイを20ユニット](#)、人工知能技術を搭載した78台のマトリクスマルチコプターを購入する予定です。

#### 読書コーナー

- [Ukraine Struggles to Identify Russians Suspected of War Crimes | Wall Street Journal](#)
- [Volunteers Came Together Around The World To Save Ukraine With Aid: An Exemplary Illustration Of How It Was Done | Forbes \(forbes.com\)](#)
- [Inside Ukraine's Thriving Tech Sector | The New York Times \(nytimes.com\)](#)

#### 総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年7月26日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約39,870人、戦車1737台、装甲戦闘車両(APV)3,959台、砲兵システム880台、多連装ロケットシステム(MLR) 258台、対空戦システム117台、固定翼航空機 222台、ヘリコプター 189台、軽装甲車2,835台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV722台、特殊装備75台、移動式短距離弾道ミサイルシステム174台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ウクライナのパフォーマーONUKAが主催する[「TSE-MOE-MISTO」](#)という財団を支援してください。財団のボランティアは、最前線で必要なものを収集し、コミュニティに人道援助を提供します。財団は医療、戦術、軍事機器、ラップトップなど、数十のさまざまなアイテムを寄付しました。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！